

判定任意モードの使い方

2022/6/30 (株) ハジメ

< メーカー・工業会基準等による任意の圧力試験ができます >

配管用<圧力記録>検査器 はじめくん HWR-N1-1 では、各種配管の圧力試験がとれます 任意の時間・基準を設定して、圧力試験の実施、合否判定・圧力の記録がとれます

○検査時間の設定について

1分単位で、最大24時間までの設定ができます

○合否判定について

圧力の変化をもとに、任意の値で合否判定ができます。判定の方法は次の3種類から選べます

判定を行わない場合は、「記録のみ」を選択します

・差圧%設定

加圧した初期圧力からの降下率 (%) による判定

…設定した圧力差%以内であれば合格となります

例) 10%設定の場合、検査開始時点で 300kPa のとき、270kPa 以上で検査時間を満了すると合格
また、検査時間中に 270kPa 未満になると不合格です

・終圧設定

検査終了時の圧力値が、設定した圧力値を保っているかで判定します

…設定した圧力値以上であれば合格となります

例) 架橋ポリエチレン管工業会の水圧試験 0.75MPa 5 分間保持、検査時間 1 時間に設定した場合、
検査時間満了の時点で 500kPa 以上のとき合格、
また、検査時間中に 500kPa 未満になると不合格です (設定 = 500kPa の場合)

・差圧値設定

加圧した初期圧力からの圧力降下値による判定

…設定した圧力差以内であれば合格となります

例) 3kPa 設定の場合、検査開始時点で 500kPa のとき、497kPa 以上で検査時間を満了すると合格
また、検査時間中に 497kPa 未満になると不合格です

○待機時間について

「判定あり」の場合、加圧完了から、検査開始までの間に、配管や圧力を安定させるための待機時間を 0～60 分の範囲で任意に設定できます。初期値は「0分」です

待機時間を設定した場合は、待機時間満了後、自動的に圧力試験が開始されます。この場合、圧力試験の初期圧は、待機時間満了のタイミングの圧力値となります

<注意>差圧設定を小さくすると、試験中の圧力の揺れ、外気温の影響による圧力変化でも合否判定する場合があります。試験目的や現場の環境等にあわせて、時間・設定値を決めて、ご使用ください

